

近代 12 明治時代のアジア外交の POINT

NO60 明治時代のアジア外交 早稲田 2007 法学部

●次の文を読み、後の問に答えなさい。

明治維新後、日本政府の対アジア外交の焦点は主に朝鮮に当てられた。武力を背景として朝鮮の鎖国排外政策を打破すべきである、という **A** は、1873 (明治 6) 年に斥けられた。その後、日本政府は、1875 年、朝鮮を開国させようとして、漢江河口の江華島を占領し、翌年 2 月、朝鮮政府と日朝修好条規を結んだ。

日本は、朝鮮の宗主国である清国とは、1871 年に、日朝修好条規・通商章程などから成る対等な条約を結んだが、その後も、清国と対立した。1882 年 7 月、朝鮮では、**B** 派の政府の腐敗・給料遅配などに反発して、一部の軍人が反乱を起こし、民衆が日本公使館を襲うという事件が起こった。その約一ヵ月後、朝鮮政府は、清国の勧めにしたがって、日本と済物浦条約を結び、朝鮮に日本の守備兵が駐留することを認めた。1884 年 12 月に発生した、金玉均ら親日改革派によるクーデターの処理策として、**a**1885 年、日本は、清国との間で **b** 天津条約を結び、両国軍の朝鮮からの撤収・派兵に際しての相互通告などを取り決めた。

1894 年初め頃、朝鮮で、減税・土地政策・身分制の廃止などを要求する大規模な農民の反乱が起こった。この機に、清国と日本は、それぞれ軍隊を派遣した。同年 7 月 25 日、**c** 日本は清国に対する戦争を開始し、8 月 1 日に、正式に宣戦布告した。戦争は日本の勝利に終わり、1895 年 4 月 17 日に、両国間で **C** 条約が調印された。これによって、清国は、朝鮮の独立、台湾・澎湖諸島・遼東半島の割譲、賠償金 2 億両の支払いなどを約束した。

1895 年 7 月、**B** は、日本の軍勢力を背景として成立した政権による改革に反発し、親ロシア派勢力と組んで親日派を追放して実権を握った。これに対し、同年 10 月、日本公使三浦梧楼や軍人などが中心になって、大院君を担いでクーデターを敢行し、**B** を殺害して親日派の政権を擁立した。しかし、翌年 2 月に、親日派政権は倒れ、ロシアを後ろ盾とする政権が発足した。

1900 年頃、清国では民衆の間に外国人排斥の運動が激しくなり、山東省から始まった排斥運動は華北一帯に広がった。しかし、この運動は、アメリカ、イギリス、ロシア、フランス、日本などの軍隊によって鎮圧された (北清事変)。その約 1 年後に、清国と列国との間で、**D** 議定書が結ばれた。ロシアは、北清事変が収まった後も満州を事実上占領して朝鮮への影響力を強めた。日本国内では、三国干渉以来、ロシアに対する反感が次第に高まり、交渉によって問題を解決しようとした政府も、1904 年 2 月に、**d** ロシアとの戦争開始を決定した。

日本は、死傷者 20 万人を超えるという多大の犠牲を払った後、日露戦争に勝利し、1905 年 9 月 5 日の講和条約によって、韓国を実質的保護国とすることをロシアに認めさせた。さらに、日本は、1905 年 11 月に、第二次 **E** を結んで、韓国の外交権を掌握し、漢城に統監府を置き、伊藤博文が初代統監に就任した。1909 年 10 月に、伊藤がハルビンで暗殺されたことなどを契機に、日本は、**e**1910 年 8 月、韓国政府に迫って、「韓国併合に関する条約」を調印させた。これによって、韓国は日本領朝鮮となった。そして、京城 (漢城から改称) に、統治機関として **F** を設置した。その後、**f** 朝鮮では日本の植民地支配からの 独立運動があったが、日本の支配は、第二次世界大戦で、日本が無条件降伏するまで続いた。

- 問1 空欄 A に入る適切な語句を、漢字で記入しなさい。
正解→**征韓論**
- 問2 下線 a について、1885 年 3 月に、「今日の謀を為すに、我国は隣国の開明を待て、共に亜細亜を興すの猶予ある可らず。寧ろ其伍を脱して西洋の文明国と進退を共にし、其支那朝鮮に接するの法も、隣国なるが故にとて特別の会釈に及ばず、正に西洋人が之に接するの風に從て処分す可きのみ」という主張を発表した人物は誰か。次の中から 1 つ選び、マークしなさい。
あ 徳富蘇峰 い 榎本武揚 う 大井憲太郎 え 大山巖 お 福沢諭吉
正解→**お、福沢諭吉**
- 問3 下線 b について、清国側代表である李鴻章と交渉して天津条約を結んだ日本側代表は誰か。次の中から 1 つ選び、マークしなさい。
あ 山県有朋 い 黒田清隆 う 後藤新平 え 伊藤博文 お 井上馨
正解→**え、伊藤博文**
- 問4 空欄 B に入る適切な語句を、漢字で記入しなさい。
正解→**閔妃**
- 問5 下線 c について、日清戦争を始めた時の外務大臣は誰か。その名前を次の中から 1 つ選び、マークしなさい。
あ 陸奥宗光 い 松方正義 う 大隈重信 え 桂太郎 お 西園寺公望
正解→**あ、陸奥宗光**
- 問6 空欄 C に入る適切な語句を、漢字 2 字で記入しなさい。
正解→**下関条約**
- 問7 空欄 D に入る適切な語句を、漢字 2 字で記入しなさい。
正解→**北京**
- 問8 下線 d について、与謝野晶子は、1904 年に、戦うことへの疑問を投げかけた詩を発表した。その詩が掲載された雑誌を次の中から 1 つ選び、マークしなさい。
あ 赤い鳥 い 明星 う スバル え 文学界 お 我楽多文庫
正解→**い、明星**
- 問9 空欄 E に入る適切な語句を、漢字四字で記入しなさい。
正解→**日韓協約**
- 問10 空欄 F に入る機関の名称を、漢字五字で記入しなさい。
正解→**朝鮮総督府**、初代総督、寺内正毅も記憶したい。
- 問11 下線 e について、1910 年に日本で起こった事件は何と呼ばれているか。次の中から 1 つ選び、マークしなさい。
あ 米騒動 い 高島炭鉱事件 う 大逆事件 え シーメンス事件
お 足尾銅山鉱毒事件
正解→**う、大逆事件**。大逆事件に際して、石川啄木が「時代閉塞の現状」を表して痛切に政府を批判した。
- 問12 下線 f について、1919 年に起こった大規模な独立運動は何と呼ばれているか。次の中から 1 つ選び、マークしなさい。
あ 光州学生抗日運動 い 義兵闘争 う 五・四運動 え 三・一運動

早慶への日本史

お 六・一〇万歳運動

正解→え、三・一運動

NO61 日清戦争後の金本位制 早稻田(商)2009

日清戦争の勝利によって得た賠償金をもとに日本は金本位制を確立した、に関連する記述として誤っているものを2つマークせよ。

1. 清国は日本に対する賠償金として2億両を支払った。○
2. 金本位制を確立するため、1897年に貨幣法が制定された。○
3. 日清戦争の賠償金の全部が、金本位制の裏付けとなる準備金として用いられたわけではなかった。
4. 貨幣法が公布された時の内閣は第2次松方内閣であり、進歩党の大隈重信を大蔵大臣として入閣させていた。✖大隈は大蔵大臣でなく外務大臣。
5. 日本が金本位制を最終的に離れて管理通貨制度に移行したときの蔵相は、井上準之助であった。✖井上でなく高橋是清

誤文→4・5

Pain is inevitable Suffering is optional

日清戦争後、列強の中国分割が進められるなかで1899年義和団が蜂起すると、翌年、日本、ロシアなど8カ国は軍隊を派遣した(北清事変)。その後、日英同盟を結んだ日本は、1904年、満州・韓国の支配をめぐって日露戦争に突入した。

日露戦争の終結から9年後、**d** 日本は第一次世界大戦に参戦した。また、大戦末期の1918年には列国と共同でシベリア出兵を開始し、出兵数は最大7万人余に及んだ。

第一次世界大戦後のワシントン体制の下で、軍縮と協調外交が政策の基調となったが、1926年から中国国民革命軍による【A】が開始されると、田中義一内閣は1927年から【A】に対する武力干渉をくわだて、居留民の保護を名目に3次にわたって山東出兵を実施した。

e1931年9月18日、関東軍の謀略による柳条湖事件を機に満州事変が起こり、翌1932年には、やはり謀略により上海事変が引き起こされた。日中両軍の戦闘は1933年5月の塘沽停戦協定でいったん停止したが、その後も武力衝突事件はしばしば起こり、1937年7月7日の盧溝橋事件を機に**f** 日中全面戦争に拡大した。さらに、1941年12月8日の対米英開戦を機に、日中戦争を含めて「大東亜戦争」と称された**g** アジア・太平洋戦争に突入したのである。

問1 下線部 a および b に関する説明として、誤っているものはどれか。

- ア a は同年に起きた宮古島島民殺害事件を口実としておこなわれた。✖
- イ a は強硬派である西郷従道が指揮をとった。○
- ウ a は琉球処分を道を開くきっかけとなった。○
- エ b は日本の軍艦雲揚が江華島付近で挑発行為をおこない、砲撃を受けて交戦した事件である。
- オ b の翌年、不平等条約である日朝修好条規が締結された。

正解→ア 宮古島島民殺害は1871年、台湾出兵は1874年である。

問2 下線部 c に関する説明として、誤っているものはどれか。

- ア 日清両国軍が出兵すると農民軍は朝鮮政府と和解し、朝鮮政府は両国軍に撤退を求めた。
- イ 日本は清・朝鮮の宗属関係の破棄などを要求した通牒を朝鮮に通告し、日本軍は朝鮮の王宮を占拠した。
- ウ 日本艦隊は、宣戦布告に先だてて豊島沖で清国艦隊と交戦した。
- エ 日本軍は遼東半島および山東半島の威海衛を占領した。
- オ 1895年4月の下関条約において、清国は朝鮮に対する日本の指導・監督権を認めた。✖

正解→オ

問3 下線部 d の時期のできごとに関する説明として、正しいものはどれか。

- ア 首相の**大隈重信**は、大戦の勃発をアジアにおける植民地獲得のチャンスとみて、「天佑」と表現した。**天佑と言ったのは、井上馨だ**
- イ 第二次大隈内閣は、中国政府に二十一か条の要求をつきつけた**後、参戦した**。参戦が先✖
- ウ 日本軍は山東半島を攻撃し青島を占領したが、ヨーロッパには派兵しなかった。派兵した✖
- エ 寺内正毅内閣は、段祺瑞政権に巨額の借款をあたえ、日本の権益を拡大しようとした。
- オ 列国による共同のシベリア出兵は、1922年まで続けられた。列国は対戦終了後撤兵、1922年までは日本だけ✖

内閣	藩閥・政治	民党・その他
第2次 伊藤博文 1896	日清戦争は政府と民党の対立様相を変えた。 文官任用令制定 (政党の人間が高級官吏になれる)	自由党と正式に提携 内相 (板垣退助) 【自由党】
第2次 松方正義	1896年、進歩党(日清戦争後に立憲改進黨を中心として結成、党首大隈重信)と提携して成立。	外相 (大隈重信) 【進歩党】 1892年、貨幣法を制定して金本位制を確立した。
第3次 伊藤博文 1898	1898.6 政府の 地租増徴案 → 伊藤退陣 ←	自由党・進歩党が連携して否決 → 【憲政党】 結成 どうして議員になれたのか? 25歳以上の男子で直接国税15円以上納めた者なのだ! だから地租上げるのは反対。

NO62 日清戦争とその影響 早稻田大(教育)2011

IV 次の文章を読み、問1=7に答えよ。

明治初年代から1945年までの敗戦のあいだに、日本がおこなった「出兵」、「事件」、「戦争」と称する対外戦争は、主なものだけで15回前後に及ぶ。

最初の対外戦争は、1874年の **a** 台湾出兵であり、翌年には **b** 江華島事件を引き起こしている。その後、1882年の壬午事変(壬午軍乱)、1884年の甲申事変に際しても出兵をおこなっている。甲申事変後の天津条約から9年余りは、日清間の紛争は起っていないが、この間に軍備拡張が推し進められた。そして1894年、**c** 甲午農民戦争に際して日清両国は朝鮮に出兵し、両者の対立から日清戦争が起こった。

早慶への日本史

Pain is inevitable Suffering is optional

正解→エ

問4 下線部 e の時期に起こったできごとをすべて選べ。

- ア 廟行鎮の戦闘で爆死した3人の工兵を爆弾三勇士(肉弾三勇士)として顕彰する美談がつくられ、三勇士ブームが起こった。○
- イ 陸軍省新聞班が「国防の本義と其強化の提唱」と題するパンフレットを配布し、「国防国家」を公然と主張した。昭和9(1934)年。✕
- ウ 華北の5省を国民政府から分離するための工作が進められた。華北分離工作は
- エ 戦争遂行のための女性団体である大日本国防婦人会が結成された。○
- オ 特別高等警察が全国の道府県に設置された。✕
- カ 満蒙開拓青少年義勇軍が発足した。✕

問5 下線部 f および g の時期(1937年7月7日~1945年8月15日)に発表された作品をすべて選べ。○を記せ。

- ア 小林多喜二「蟹工船」
- イ 石川達三「生きてゐる兵隊」
- ウ 藤田嗣治「アッツ島玉砕」
- エ 野間宏「真空地帯」
- オ 黒島伝治「渦巻ける鳥の群」
- カ 大岡昇平「レイテ戦記」

問5 空欄【 A 】に該当する語を漢字で記せ。

正解→北伐

問6 日清戦争を主導した日本の外務大臣は誰か。 正解→陸奥宗光